

New Topics



「住み慣れた自宅で、自分らしく過ごしたい」。
その想いに、私たちが寄り添います。

訪問
診療

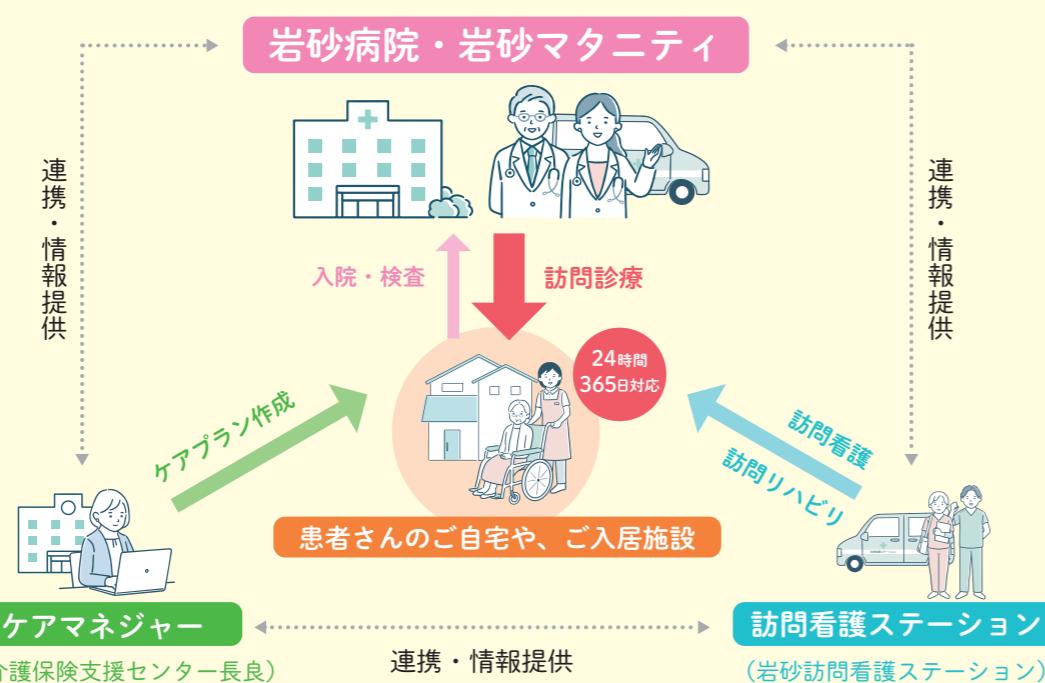
岩砂病院・岩砂マタニティの訪問診療の特長

24時間365日、いつでも頼れる安心を

在宅療養で最も気がかりなのは、夜間や休日の「もしもの時」ではないでしょうか。私たちはその不安を少しでも和らげるよう、いつでも連絡がつながり、必要であれば医師がすぐに駆けつける体制を整えました。訪問診療を専門とする医師が、夜中や休日でも、急な体調の変化や看取りの際に迅速に対応いたします。ご本人はもちろん、ご家族や施設の皆様にとって、心強い支えとなるよう努めています。



訪問
診療
イメージ



岩砂病院・岩砂マタニティでは、令和7年5月、成毛医師を中心に訪問診療専門のチームが発足し、24時間365日の医療サポートが可能になりました。「自宅で療養を続けたい」「最期まで家族と過ごしたい」、そんな切実な願いを叶えるために、岩砂病院・岩砂マタニティの訪問診療がお手伝いをさせていただきます。病院が母体であることの「安心」をご自宅へお届けいたします。

ある日の診療内容

ご自宅

- 診察
- お薬の処方
- 検査(採血・心電図等)
- 予防接種(ご家族も接種可能)



ご利用施設

- 診察
- リビングにいる入居者さんを順番に診察
- 居室にいる入居者さんは居室まで伺います
- 希望者のみ予防接種



病院だからこそできる、スムーズな連携

令和8年1月1日から、当院は「機能強化型在宅療養支援病院」になりました。体調が急変し入院が必要となった際には、当院の病床をスムーズにご案内できるため、「入院先が見つからない」という心配がありません。また、介護されるご家族が体調を崩された際の「レスパイト入院(一時的な入院)」や、ご自宅では難しいCTやMRIなどの精密検査も、病院と連携してスムーズに行えます。カルテなどの情報は病院と訪問診療で共有しておりますので、入院から在宅に戻られた後も、途切れることなく一貫した治療を続けていただけます。また、検査のための受診には初診料がかからないなど、費用面でのメリットもあります。

「生活の質」を支える、チームでのケア

在宅医療は、病気を治すことだけが目的ではありません。ご自宅での「その人らしい生活」を守ることも大切な役割です。当院では、内科の医師、リハビリテーションスタッフ、検査技師、管理栄養士、薬剤師など、多職種がチームとなって患者さんを支えます。痛みの緩和や麻痺への対応はもちろん、飲み込みの機能に合わせたお食事の工夫など、日々の暮らしに密着したサポートを大切にしています。

訪問可能な薬局と提携し、お薬の飲み忘れ防止や残薬管理などのサポートも行います。

New Topics



ご利用者の声

ご自宅でご利用のAさんご家族より

ご利用の経緯――

長年、脳梗塞の後遺症と闘ってきたAさんは、昨年3月頃に誤嚥性肺炎で入院し、一時は点滴なしでは生活できない状態になりました。入院中、医師から訪問診療の検討を勧められ、自宅で点滴治療を含む医療ケアを受けられると知りました。Aさんにとって自宅が安心なのではないかと考え、すぐに利用を決定しました。



長年介護されたご家族へ
知事から贈られた感謝状

ご利用されて変わったこと――

通院や入院の付添いなどの負担が大幅に軽減されました。住み慣れた自宅で過ごせるため、心から安心できています。
在宅での点滴治療などのおかげで、今では水分や食事を自分で摂れるほどに回復しました。車椅子だけでなく普通の席に座つて買い物にも行けるようになり、予想以上の回復に驚いています。

成毛先生はフレンドリーで話しやすく、専門的な話も分かりやすく丁寧に説明してくれます。何かあればすぐ駆けつけてくれ本当に助かっています。訪問看護やケアマネジャーとの連携も素晴らしい、完全にサポートをお任せできています。

ご利用施設 管理者さんより

以前は状態が変わった際に、病院にお連れするのが主でしたが、今は成毛先生が往診に来て、検査や入院の必要性を判断してもらえるため、職員の心配や不安が軽減されました。訪問看護と医師との連携もスムーズに行われ、定期診療以外でも緊急時に診ていただけるので、職員にとって非常に心強く、安心感につながっています。

また、病院受診が必要な場合でも、予約や検査調整をお任せできるようになり、非常に助かっています。



成毛医師の診療中 ダイニングで談笑



Aさんとスタッフがタッチ



訪問診療 スタッフの思い

私たちが訪問診療の道を選んだ根底には、「人との関わり」への強い思いがあります。医療的なケアだけでなく、患者さんが住み慣れた場所で送る「生活そのもの」を支えたい。その一心で、信頼できる医師や専門性の高いスタッフとチーム一丸となり、日々診療に取り組んでいます。

この仕事の最大のやりがいは、患者さんやご家族の「自宅で過ごしたい」という願いに寄り添えることです。懸命に介護されるご家族を間近で支え、「岩砂で良かったです」というお言葉をいただけた時、何ものにも代えがたい、大きな充実感に包まれます。

私たちは、この訪問診療というサービスを通して、地域の方々が人生の最後まで、自分らしく、安心してご自宅で過ごせるよう、サポートしたいと思っています。

ご家族やお孫さんの笑い声が聞こえる「いつもの風景」の中で、痛みや苦しみから解放され、穏やかな時間を過ごしていただきたい。この選択肢を、一人でも多くの方に知っていただきたいと心から願っています。

訪問診療 Q & A

Q. 訪問診療を利用するには、 今利用している訪問看護を 変えなければいけませんか？

A. 利用中の訪問看護ステーションや担当されているケアマネジャーを変更していただく必要はございません。当法人に関連事業所はございますが、これまでの馴染みある関係性を大切にしながら、私たちが医療面でサポートに加わさせていただきます。

Q. 費用はどのようにしますか？

A. 訪問診療は医療保険と介護保険が適用されます。
ご自宅と施設では費用が異なりますので、一度ご相談下さい。

Q. おくすりは届けてもらえますか？

A. ご自宅へ訪問できる薬局のご紹介をいたします。
ご希望の薬局へ取りにいか、届けてもらうこともできます
(要相談)。

お問い合わせ

● 岩砂病院・岩砂マタニティ 訪問診療

訪問診療に関するご相談がございましたら、お気軽にご連絡ください。

〒502-0812 岐阜市八代1-7-1

TEL : 058-201-6831 (訪問診療 専用ダイヤル) FAX : 058-201-6832



関連事業所

● 岩砂訪問看護ステーション

看護師や理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が自宅に訪問し、利用者さんの病気や障がいに応じた看護やリハビリテーションを行います。

〒502-0812 岐阜市八代1-7-1 TEL : 058-233-8060 FAX : 058-233-7073



● 岩砂介護保険支援センター長良

自宅で自立した生活を送れるよう、ケアマネジャーがそれぞれの利用者さんに合った「ケアプラン(居宅サービス計画書)」を作成し、利用者さんと介護サービス事業所のパイプ役として連絡・調整を行います。

〒502-0812 岐阜市八代1-7-1 TEL : 058-296-7373 FAX : 058-233-3588

開催のお知らせ

岩砂病院・岩砂マタニティ 糖尿病教室

糖尿病が心配な方、糖尿病に関心がある方、ご家族の健康に不安をお持ちの方など、どなたでもお気軽にご参加ください。(参加費無料)
糖尿病を専門とする医療スタッフとともに楽しく学びましょう。

日時 3月11日(水) 14:00~14:30

場所 岩砂病院・岩砂マタニティ
2階エンジェルホール



興味のある方は内科外来看護師(藤吉)に
お尋ねください 電話231-2631

ゆうあい
You&Iの森ながら

福光グリーンホーム・小規模多機能型居宅介護ひとい木

福光でホッとひとい木秋祭りを開催

2025年11月9日 地域の笑顔が集う『福光でホッとひとい木秋祭り』を開催しました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、長良児童センターの子どもたちや地域の方々にご来場いただき、会場内はにぎやかな笑い声と歓喜に包まれました。今年は混雑を避けるため、2部制での開催でしたが、「ゆっくりと満喫できた」と大変好評でした。

福光グリーンホーム

ゲームには、射的・輪投げ、景品にお菓子を用意し、屋台には、焼きそばやフランクフルト、フルーツポンチなどを準備し、来場者の皆さんに楽しんでいただけました。遠方のご家族もお越しいただき、利用者さんもご家族と楽しいひと時を過ごしていただきました。

ひとい木

お祭りの目玉は、利用者さんがひとい木の畑で栽培・収穫したさつまいもを使った『ひとい木産 鬼まんじゅう』です。女性の利用者さんが、調理から袋詰めまでを担当されました。また、各ブースでの商品の受け渡しや景品の取り付けなど、運営の一員として力を貸してくださいました。

利用者さんとスタッフが一丸となって楽しめたこの心温まる一日を通じて、福光グリーンホームとひとい木が、地域の皆さんにとってより身近な場所となることを願っています。



介護老人保健施設

山県グリーンポート

山県グリーンポート秋の健康祭りを開催

「山県グリーンポート秋の健康祭り」を2025年11月16日に開催しました。天候にも恵まれ、地域の皆様やご利用者ご家族など多くの来場があり、にぎやかな交流の場となりました。

主な催しと体験ブース

伊自良十六拍子の伝統舞踊やオカリナ演奏、ミナモ体操など多彩な催しに加え、地域の方にもご参加いただける体験型ブースも好評でした。

体験ブースでは、各職種による手洗い体験、高齢者疑似体験、咀嚼力チェック、車いす体験、送迎車体験などが行われました。



地域との連携

模擬店には、山県市近郊の地元企業にご協力いただきご参加いただきました。

利用者さん向けの特別な体験として、中部学院大学短期大学部の協力のもと、アニマルセラピーとケアマッサージを体験していただきました。アニマルセラピーでは、犬をはじめフェレット、モルモットといった珍しい小動物にも触れていただき、笑顔や和やかな表情をされ、大変喜ばれました。

フードドライブの実施

フードドライブを実施し、204点の食料品寄付をお寄せいただき、山県市社会福祉協議会・Oneぱくキッチンなどへ寄贈させていただきました。

特別養護老人ホーム

山県グリーンビレッジ

冬のお笑いフェスティバルINやまがた

～職員2名がステージへ挑戦！～

去る12月7日に美山コミュニティセンターで開催された「冬のお笑いフェスティバルINやまがた」に、当施設の職員2名が出演しました。会場は多くの来場者でにぎわい、ステージ前には開演を待つ人々の熱気が伝わっていました。

(※公演中は撮影禁止のため、会場写真と看板のみ掲載しています)

●今回は、出演を終えた二人に
当日の様子を聞きました。

——出演が決まった時の気持ちは？

多田さん 「正直、逃げたい気持ちが先でした(笑)。でも覚悟を決めたら練習が楽しくなってきました」

木野村さん 「利用者さんにも応援していただき、背中を押されました」

——本番はどうでしたか？

多田さん 「ライトを浴びた瞬間に一気に緊張しましたが、お客様の笑い声に助けられました」

木野村さん 「終わったあと『面白かったよ』と声をかけてもらえて、挑戦して良かったと思いました」

終演後は、応援に来てくれた利用者さんと記念撮影を行いました。

写真からも伝わるように、二人にとっても、応援してくださった皆さんにとっても、思い出深い一日となりました。



終演後、応援に駆け付けた利用者の皆さんと笑顔の1枚